



HamamatsuKosaiToyohashi Road

浜松湖西豊橋道路

〈静岡県区間〉



静岡県
浜松市



01 事業概要

》はじめに

浜松湖西豊橋道路は、静岡県浜松市浜名区と愛知県豊橋市を結ぶ延長約 26km の道路であり、三ヶ日ジャンクションと三河港区域を相互に連絡するとともに、東名高速道路及び新東名高速道路、三遠南信自動車道及び名豊道路（一般国道 23 号）等と合わせて広域道路ネットワークを形成します。

この道路のうち、静岡県区間である三ヶ日ジャンクションから静岡県・愛知県県境までの延長約 13km を、必要な都市施設として都市計画に定めるにあたり、都市計画決定権者（静岡県、浜松市）が、都市計画の手続きとあわせて環境影響評価の手続きを行います。

この「あらまし」は、「環境影響評価において、どのような項目について、どのような方法で調査・予測・評価をしていくのか」という内容を記載した「環境影響評価方法書」の概要を示したものです。



》事業の目的

本事業は、三遠地域（静岡県浜松市・湖西市、愛知県豊橋市・豊川市・田原市）内の交流を促進するとともに、地域内の物流交通の発展、災害リスクの改善及び観光エリアの連絡機能強化等に寄与する事を目的としています。

<p>物流 速達性、定時性の向上による物流支援</p> <p>三河港と高速道路 IC を結び時間短縮が見込まれ高速道路へのアクセス性が向上するとともに、市街地等の道路の渋滞等を回避し定時性に寄与します。</p>	<p>防災 災害時の信頼性向上による円滑な救援等活動及び支援物資輸送</p> <p>津波浸水域や液状化が想定される地域を回避または橋梁構造とすることで、大規模災害の影響を受けにくく、円滑な救援等の活動や支援物資の輸送の確実性に寄与します。</p>
<p>観光 広域道路ネットワークの構築による地域間交流の促進</p> <p>豊橋・三河港地域と他の地域の主要な観光圏の相互アクセス性の向上が見込まれ、観光地間の移動がしやすくなります。</p>	<p>事故 生活交通の安全な走行環境</p> <p>現道の幹線道路や市街地からの大型車交通の削減が期待でき、物流交通と生活交通が分離されることで交通安全に寄与します。</p>

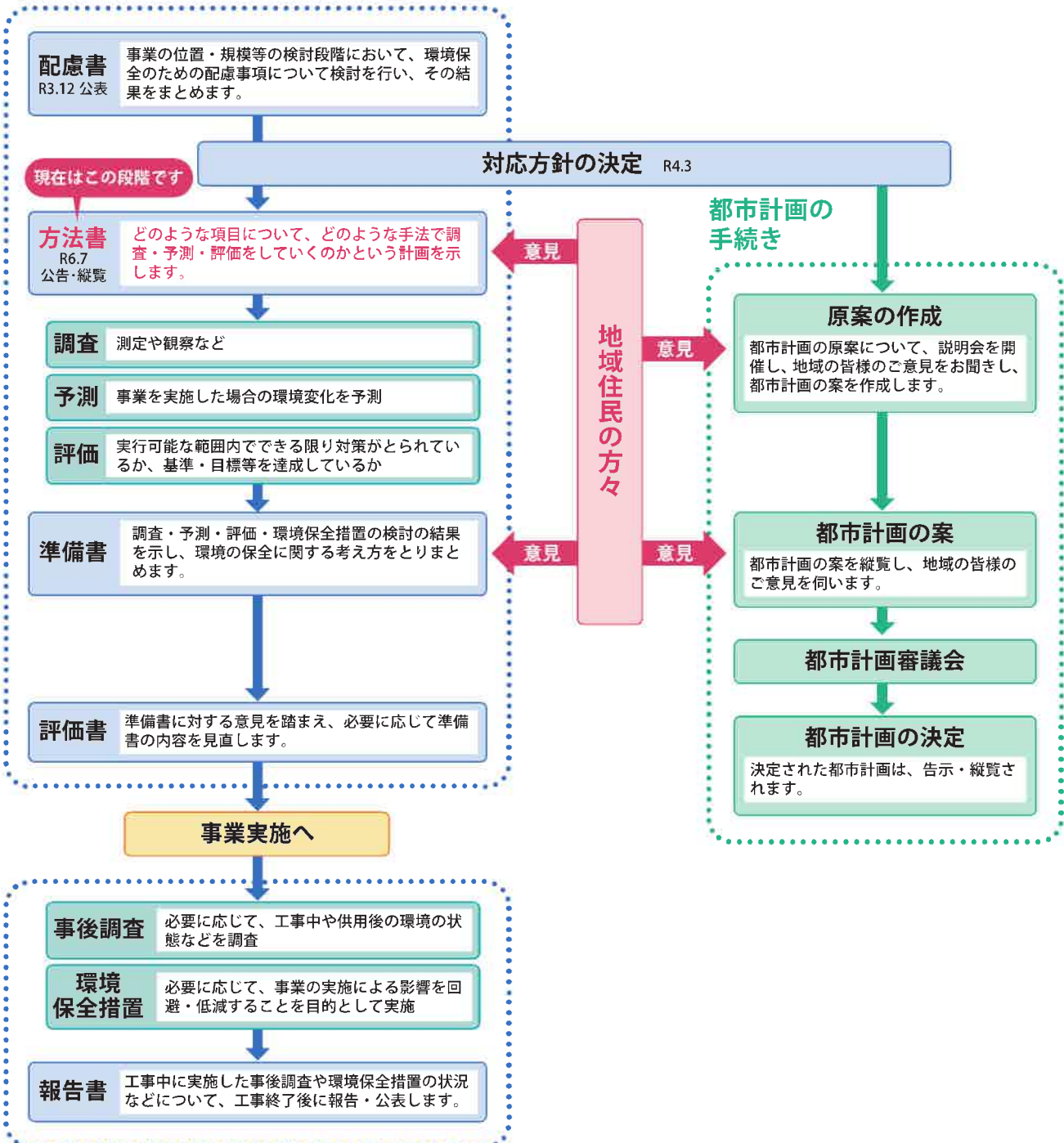
02 手続きの流れ

環境影響評価と都市計画の手続きの流れ

本事業では、これまでに環境影響評価法に基づく計画段階環境配慮書を作成し、令和3年12月に公表しました。その後、計画段階評価の手続きにおいて、豊橋市街地と二川市街地の中間を通過する【西側ルート】を対応方針として決定しました。

今後の環境影響評価手続きにおいては、方法書手続きにより地域の皆様等からの意見も踏まえて決定した項目・手法で調査・予測・評価を実施していくとともに、都市計画手続きにおいては、地域の皆様等からの意見も踏まえて原案の作成を進めていきます。

環境影響評価の手続き

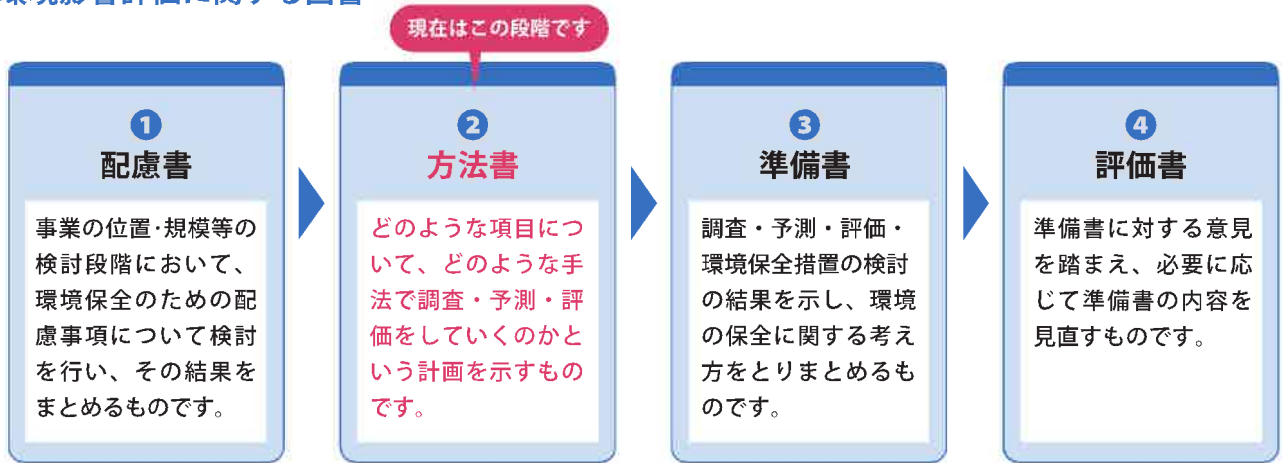


03 環境影響評価方法書とは

環境影響評価(環境アセスメント)とは

事業の内容を決めるにあたって、それが環境にどのような影響を及ぼすかについて、調査・予測・評価を行い、その結果を公表して地域住民の方々、地方公共団体などから意見を聴き、それらを踏まえて環境の保全の観点から、より良い事業計画(都市計画)を作り上げていこうという制度です。

環境影響評価に関する図書



環境影響評価の項目・手法の決定までの流れ

